

かいとう・かいせつ

「だれが（は）」「何
「どうする」「どん

主語

だれが
何が

見つけた 主語 と 述語
だけをつなげて読んでみ
ましょう。
いみが とおっているか
かくにんできます。

【もんだい】 つぎ

(れい)

かえるく

のぞきました。

○でかこみ、述語に——を引きましょう。

① お兄さんが ケーキと まんじゅうを 食べる。

② 学校の たいいくかんは とても 広いです。

③ かえるくんから お手紙を もらって、がまくんは よろこびました。

④ 四日たって、かたつむりくんが がまくんの 家に ようやく つきました。

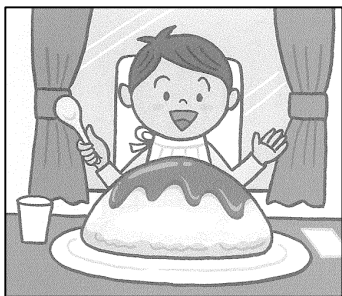
⑤ みんなが つかっていた ーりん車が かたづけられずに のこされています。

話すときや 文を書くときは 主語と 述語が
つけることが たいせつです。

【もんだい】 つぎの 絵に あらわされています。

※ 主語と 述語を かならず

ここに書いてあ
る文は、れいな
ので、いろいろ
なせいかいがあ
ります。
主語と述語がき
ちんと書かれて
いるかかくにん
しましょう。



男の子が オムライスを たべています。

大きな オムライスが おさらの上に のつています。

たろうくんが オムライスの 大きさに おどろいています。

ヒント

まずは、述語をさがし
ましょう。
その次に、述語の
「だれが（は）」
「何が（は）」に
あてはまる主語をさが
すと見つかりますよ。

解答・解説

葉を主語、「どうした（どうする）」「どんなだ」「なんだ」「なんだ」に当たる言葉を述語、「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉を修飾語という学習を行いました。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の文の主語と述語を、（ ）に書き出しましょう。

(1) 先週、ぼくは、友だちと 児童センターに 行った。

主語（ ） ぼくは () 述語（ ） 行った ()

が 遠くから 聞こえる。

主語（ ） 音楽が () 述語（ ） 聞こえる ()

園の ベンチの 下に いる。

主語（ ） ねこが () 述語（ ） いる ()

主語
「何が(は)」「だれが(は)」に当たる言葉

述語
「どうした(どうする)」
「どんなだ」「なんだ」に
当たる言葉

章の——部(ア)と(イ)の文について、言葉の使い方を確認しています。

ひかりスーパーでは、ちらしでせんでんした商品が、「おすすめ品」として売られています。おすすめ品には、そのきせつがいちばんおいしいやさいや、行事に合った食べ物などがあります。おすすめ品は、ひかりスーパーにとつてもっともお客様に売りたい商品なので、置き場所にふうをしているそうです。

部「売られています」の文について適当

よう。

の書き出し

修飾語
「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉

商品が

売りたい

できるだけ一文節(文節とは、意味がこわれない程度に文を細かく区切った言葉のかたまり)で書き出しましょう。

ここにあげているのは、正解の一例です。自分なりに修飾語を使いながら書いていれば正解です。

「いつ」「どこで」「だれが(に、と)」「何を」「どこを」「どのように」などの観点で文をくわしく書けるとよいでしょう。

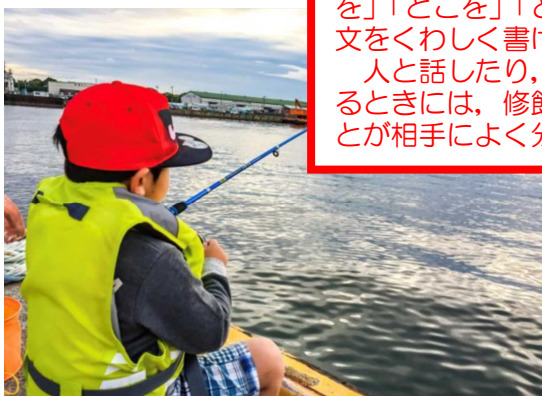
人と話したり、感想文などを書いたりするときには、修飾語を使って、伝えたいことが相手によく分かるようにしましょう。

③ 下の写真の様子を、修飾語を使ってくわしく書き出

(例) 今日は、家族で海につりに来ました。赤いぼつ、黄色い

ライフジャケットを着て、大きなボートに乗りこみ、料理は

向いている大きな魚をねらって、さおを投げ入れました。



解答・解説

ら、次の問題に答えましょう。

つなぎ言葉のはたらきを知ろう」では、つなぎ言葉がいろいろな関係を表すこと例とはたらきについて学習しました。それらのことを教科書で確認しな

① 次の（ ）にあてはまるつなぎ言葉を（ ）から一つま

(1) よくできました。()**それでは**、練習を終わります。

(2) この花は色が美しい。() **それに**、かおりもよい。

(3) 自転車で行こうか。()**それとも**、電車で行こうか。

(4) ぼくが手助けしよう。() **ただし**、今回だけだよ。

それとも それでは

教科書P82の表を見て、どのつなぎ言葉がどのようなはたらきをしているのか、たしかめましょう。
また、例文に目を通すことで、文の中での使い方のイメージをもつことができますでしょう。

② 次の（ ）に書き
ぎや う 先
に書き

主語

「何が(は)」「だれが(は)」に当たる言葉

述語

「どうした(どうする)」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉

修飾語

「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉

とこの家に行った。駅でおりて、駅前文ば
すると、お店の人が親切に教えてくれた。に
いとこの家は少し先だった。

① () 行った () ② () 親切に () ③ () 家は ()

③ つなぎ言葉は、話し手や書き手の気持ちを表すことがあります。

次の（ ）に、「だから」「しかし」を入れると、どのような気持ちでしょうか。あなたの考えを書きましょう。

徒競走のとき、わき目もふらず、ゴールに向かって必死で走ったとき、
（ ）、「二着だった。」

「だから」の場合は、前の文が理由となって後ろの文に続きます。
「しかし」の場合は、前の文から予想されない内容が後ろに続くことになります。

だから

(例) だからを使うと、ゴールに向かって必死で走ることができたから、二着になることができて、とてもうれしい気持ちでいっぱいということが分かります。

しかし

(例) しかしを使うと、ゴールに向かって必死で走ることができたのに、結果として二着だったので、とても残念な気持ちでいっぱいであることが分かります。

1 次の文章から【 】で示す文の成分をすべて選び、記号で書きましよう。

ウ・カ

ア

次の各文の文節どうしの関係を次のア～カの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

工 独立の關係
才 補助の關係
力 並立の關係

学校への坂道は長くゆるやかだ。

新しい筆を使ってみる。

降っていた雨も急にやんだ。

桜が美しいので撮影した。

雪で道は真つ白に染まつた。

やあ、久しぶりだね。

エ イ ウ ア オ カ

修飾語の「とても」と被修飾語の「感動した」が離れすぎています。(修飾・被修飾の関係を明確にしましょう。)

「私は、多くの人に希望を与えるアスリートになりたいと思っています。」でも○です。
(主・述の関係をしっかりと対応させましょう。)

1, 2の設問が基本です。しっかりと文節の働きと関係を確認しましょう。

次にあるのは、「将来の夢について書いた文章」の下書きを「書いていて、書くと考えた文の一部です。各文を文節のつながりに気を付けて書き直し、書き直す意図として最も適切なものをあとから選り記号で答えなさい。」

① 私はとても先輩が一生懸命練習している姿を見て感動しました。

私は先輩が一生懸命練習している姿を見てとても感動しました。

「意図」

② 私の夢は多くの人に希望を与えるアスリートになりたいと思っています。

私の夢は多くの人に希望を与えるアスリートになることです。

「意図」

工

ア 接続する前後の関係が正しく対応するようにした。

イ 修飾・被修飾の関係が明確になるようにした。

ウ 指示する語句が何を指すかが明確になるようにした。

エ 主語と述語が正しく対応するようにした。

解答・解説

①

次の①から⑩の「線」

主語を示す「助詞」

可能の「助動詞」

対象を表す「助詞」

否定（打ち消し）の「助動詞」

完了の「助動詞」

①鳥が飛ぶ

②すぐに答えられる

③運動をする

④雪が降らない

⑤話せば、わかる

⑥寒いが、がまんする

⑦字を書かせる

⑧作品が完成した

⑨先生に話す

⑩風邪を引いて、学校を休む

助詞

相手を表す「助詞」

条件を表す「助詞」

逆接を表す「助詞」

原因・理由を表す「助詞」

使役の「助動詞」

POINT この内容は 教科書P244～250 に載っています。確認しましょう。

②

次の①、②は、
あとの1～4

これは、受け身の「助動詞」です。
①～④については
①は尊敬
②は可能
③は自発
④が受け身

線部分と同じ使
選んで、その番

これは、目的を表す「助動詞」です。
①～④については
①は変化の結果
②が目的
③は相手
④は時

①友達に助けられる。

②先生を呼びに行った。

1 先生が戻って来られる。

1 姉はピアニストになった。

2 自分で服が着られる。

2 図書館へ本を借りに行った。

3 春の気配が感じられる。

3 時間を間違えて、父にしかられた。

④ となりの犬にほえられる。

4 午後五時に、家に着いた。

③

次の□内の会話は、外国からの留学生メグが同級生にしたように適切な助詞を補い、漢字と平仮名で書き換えなさい。

ワタシ ニホン アニメ ダイスキデス。
キノウ ワタシ アネ ダイスキナアニメ エイガ
アニメ ハナシ タクサン シマシヨウ。

「キノウ ワタシ アネ ダイスキナ」は、「私と姉は」「私は姉と」「私の姉は」「私も姉も」と何種類かに書き換え可能ですが、問題文に「自己紹介」という設定があるので、「私の姉は」は不自然です。「私も姉も」は、日本語の使い方として違和感があります。従って、文脈としても設定としても不自然出ない答えは、解答例の2つになります。

(例) 私は日本のアニメが大好きです。

昨日 私は姉と(私と姉は) 大好きなアニメの映画をみました
アニメの話をとくさんしました。

POINT 2 教科書P232～235で、文学的な文章と説明的な文章の特徴を確認しましょう。

かいとう・かいせつ

1 うれしかったことやたのしかったことをてがみにかきました。

こえにだしてよみましょう。

なんどもこえに
だしてよんでみ
ましょう。

えんちようせんせい、おげんきですか。
わたしは、おんがくのじかんに、けん
ばんハーモニカをならいました。「きらき
らぼし」がふけるようになりました。
いつか、えんちようせんせいにも、き
いてもらいたいです。

2

ここにあげてい
るのは、せいか
いのれいです。

いろいろなひと
にてがみをかい
てみましょう。

こうちようせんせいに、なわとびのわざ
したことを、てがみでしらせましょう。
(まえまわしとび、うしろまわしとび、あやとび など)

せいかいのれい

こうちようせんせい、おげんきですか。
わたしは、たいいくのじかんに、なわ
とびをならいました。「うしろまわしと
び」ができるようになりました。
いつか、こうちようせんせいにも、み
てもらいたいです。

かいとう・かいせつ

- 1 お礼の手紙の文章をていねいな言葉に直しましょう。

若葉のさわやかな季節になった。山田さんは元気か。先週、見学でお世話になった、北山小学校四年一組の石川あかりだ。
この間、お店のことについて、くわしく教えてくださり、本当にありがとう。商品のならべるところやお店の裏側を見せていただいたので、とてもよく分かった。クラスで発表したら、みんなおどろいていた。

これからお体に気をつけて、お仕事をつづけてね。
さようなら。

五月十八日

山田様

石川 あかり

ていねいな言葉
は、手紙やみんな
の前で話すときに
使えますね。

〈例〉

若葉のさわやかな季節になりました。山田さんはお元気ですか。先週、見学でお世話になった、北山小学校四年一組の石川あかりです。
この間、お店のことについて、くわしく教えてくださり、本当にありがとうございます。商品のならべるところやお店の裏側を見せていただいたので、とてもよく分かりました。クラスで発表したら、みんなおどろいていました。

これからお体に気をつけて、お仕事をつづけてください。
さようなら。

五月十八日

山田様

石川 あかり

解答・解説

教科書P 103 「敬語」を教科書で確認しながら、次の問題を

[1] 次の文の——の言葉を敬語に直しましょう。

①母は、来週の水曜日に学校に来ると申していました。（うかがう・参る）

②校長先生が、私たちのクラスの劇を見ることになった。（ご覧になる・見られる）

③お客様から、お菓子をもらった。（いただいた・ちょうだいした）

が、食事を食べる。（召し上がる・お食べになる・食べられる）

って、明日の社会見学の持ち物について分からないことがあることに気付きました。先生に教えてもらおうと、学校に電話をかけたら、教頭先生が電話に出ました。あな

とのように話をしますか。文章を直しましょう。

組の〇〇だよ。明日の社会見学の持ち物について聞きたいから、△△先生いる。

ていねい語や尊敬語、謙讓語の敬語を使って、話すことができるように、いろいろなパターンで練習してみましょう。

〈例〉五年〇組の〇〇です。明日の社会見学の持ち物についてうかがいたい（お尋ねしたい・教えていただきたい）ことがあり、お電話しました。△△先生は、いらっしやいますか（おられますか）？

たは、どんな相手に対して、どのようなときに敬語を使いますか。思い出して書いてみよう。また、敬語を使うことのよさは何でしょう。

ここにあげているのは、正解の一例です。

どのような相手

〈例〉
・先生・目上の人・知らない人・大人
・お客さん・外部の人 など

どのような時

〈例〉
・質問するとき・お願いするとき
・電話のとき
・自分に関係する人のことを話すとき
など

敬語を使うよさ

〈例〉
・人と人とのつながりをつくってくれる。
・人に敬意を表することができる。
・相手との関係を円滑にする。
・相手に良い印象を与える。
など

敬語には、3つの種類があります。

- ・尊敬語（相手が主語）
- ・謙讓語（自分や身内が主語）
- ・ていねい語

です。

①は、身内が主語
③は、自分が主語なので、謙讓語
②は、校長先生が主語
④は、お客様が主語なので、尊敬語になります。

解答・解説

1 次の①～③の線部は敬語表現です。これらを「尊敬語」と「謙譲語」に分けましょう。

①明日、吉田先生がこちらにいらして下さる予定です。

尊敬語

②私が田中先生のところにうかがいます。

謙譲語

③これから、母がそちらに参ります。

謙譲語

次の問題を読み、「敬語」を使うべき適切な敬語を書きなさい。

、その横

①僕が大島先生に、忘れ物を届けます。

お届けします

自分の身内である姉の動作には謙譲語を用います。「言っていました」は「言う」と補助動詞「いる」が合わさっています。「言う」の謙譲語は「申す」、「いる」の謙譲語は「おる」です。

POINT 教科書P117～119で、尊敬語と謙譲語の違いについて確認しましょう。

申しておりました

お宅うかがいます

②姉は、先生にぜひお目にかかりたいと言っていました。明日、姉が先生の家に行きます。

職業体験学習でお世話になった事業所の方にお礼の手紙を送ります。出す前に、友達と互いの手紙を読み合い、確認していたところ、友達の手紙に、敬語表現の誤りを見つけました。あなたは、その誤りをどのように指摘して伝えますか。次の条件で答えなさい。

・九十字程度で表現する。

・三文で書き、一文目は、どの部分が間違っているか引用を使って指摘し、二文目には、なぜ誤っているかの理由を述べ、三文目にはどのように修正すると良いかを書く。

手紙の一部】

工場長の田中さんが「衛生面を第一に考えて食品づくりを行っている」と申したことが印象に残っております。この度は、お忙しい中、私たちに社会人としての心構えや勤意義を教えてください、誠にありがとうございました。

「言う」の尊敬語は「おっしゃる」。「申す」は謙譲語です。

(例)「申した」の部分が間違っています。「申す」は謙譲語で、

目上の人の動作に用いるものではありません。なので、「申した」ではなく、尊敬語の「おっしゃった」を用いると良いと思います。(86字)

複数の条件がある問題を解く際は、答えを書いた後に、条件に合っているかをしっかりと確認しましょう。

解答・解説

教科書P94「からたちの花」は、二行ずつの連に分かれており、第一連から第六連までで構成されています。教科書を読みながら、次の問題に答えましょう。

① 五音・七音のリズムや言葉のくり返しを意識して、「からたちの花」を声に出して読みましょう。

声に出して読むことによって、さまざまなよさに気付くことがあります。これからも、詩や物語は音読してみましょう。

「花」は、さまざまな表現の技法が使われています。次
て、一つずつ書きましょう。

くり返し（反復）

例 第一連 白

例 第二連 青い青い

このほか
第3連 いつもいつも
第4連 まろいまろい
第5連 みんなみんな
第6連 白い白い
も正解です。
また、第1連と第6連
は連全体がくり返しに
なっています。

【技法② たとえ（比喩）】

ものごとを、ほかのものとたとえて表現することにより、分かりやすく伝えたり、生き生きした印象を与えたりする効果があります。

例 第二連 針

第四連（金の）たま

ここにあげているのは、正解の一例です。自分なりに感じた詩のよさが少しでも書けていれば正解です。

「を」を使ったり、同じリズムをくり返したりすることによって、どのような印象を受けますか。自分が感じた「からたちの花」のよさを書きましょう。

もよいです。

例「たとえ」が使われているので、とげや実の様子が分かりやすい。

・「くり返し」になっているので、強く印象に残る。

・五音・七音のリズムがよいので、音読するのが楽しい。

・さまざまな色が用いられていて、様子が想像しやすい。

【参考】



【からたちのまるい実】

第2連では、からたちのとげが、堅くてとがっている様子を「針」にたとえています。
第4連では、からたちの実がまるい様子を「たま」にたとえています。

解答・解説

教科書 P204 ～ P207 「人を引きつける表現」は、読み手を引きつけるための表現の技法を学ぶための学習です。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の文には、比喩（ものごとを、他の似ているものに例える表現）が用いられています。「何を」「何に」たとえているかを答えましょう。

（例）長い時間、外にいたので、手が氷のように冷たくなった。

これ以外にも「～よう（な、に）」を使わない比喩や人でないものを人に例える比喩（擬人法）もあります。

① 彼は、クラスの中でも太陽のような存在だ。

何を 彼

何に 太陽

彼は素早く泳いだ。それはまるで魚だった。

何を 太郎

何に 魚

自分で作文を書く時にもこれらの表現を積極的に使ってみましょう。

② 読んで、表現の工夫を見つけ、それぞれ比喩表現には「（ぼう線）、繰り返しの表現（二重線）、擬声語には「（点線）」を引きましょ。

ぼくは、昨日、サッカーの試合に出ました。初めてのポジションだったので緊張して胸がドキドキしました。前半に自分のミスで相手に一点取られてしまいました。今、思い出してもくやしくてくやしくて仕方がありません。後半に入って、新田君が二点取って逆転勝ちしました。新田君の活躍はまるでプロの選手のようにでした。

③ 教科書 P83 ～ P91 「森へ」には、読み手を引きつけるための表現技法が多く使われています。「森へ」の中から表現技法が使われている一文を見つけて、書き写しましょう。文に使われている表現技法から自分がどう感じたかを書きましょう。

自分が見つけた表現技法

（例）やがて、カヤックが砂はまに乗り上げると、森は、

おおいかぶさるようにせまっていました。（P85 の 13 行目）

どのように感じたか

（例）森の高い木々が自分を取り囲むようで、自然の大きさをを感じる

ここにあげているのは、正解の一例です。自分が見つけた表現技法についての感じ方が書かれていれば正解です。

解答・解説

- ① 次の文章を「 」で示す表現技法を使って、書き変えてみましょう。ただし、加える言葉は、最小限にすること。

白い雲が 空に浮かんでいる

例 【比喩（直喩）】 綿あめみたいな 白い雲が 空に浮かんでいる

【倒置】 空に浮かんでいる 白い雲が / 白い雲が 浮かんでいる 空に

文末が体言（名詞）であれば OK です

【体言止め】 空に浮かんでいる 白い雲 / 白い雲が 浮かんでいる 空

【反復】 白い白い雲が 空に浮かんでいる

同じ言葉を繰り返していれば OK です。

白い雲が 青い空に浮かんでいる

形や意味が対応するように言葉を並べられていれば OK です

【省略】 白い雲が 空に / 白い雲が 空に浮かんで

- ② 「みのり」の詩の——線に使われている表現技法の名前は何か。答えなさい。

倒置法

- ③ ——線の技法の効果を、詩の言葉を使って説明しなさい。次の条件に従って答えること。

- ・技法の一般的な効果を指摘してから、その効果がどのように発揮されているか書くこと
- ・詩の言葉を引用し、一文で書くこと

みのり

まなつのひかりを
うけとめて

つよい かぜにも

まけないで

ゆっくり じっくり

たくわえる

まっすぐに

きつと

まっかなりんにそだつから

解答例

倒置法は、通常とは違う語順で表現する技法で、その部分を強調する効果があり、「まっすぐに」を先にいえば、何を待つのか気になるため、あとの理由が強調される。

倒置法は、言葉の順番を逆にすることで、その部分を強調する効果があるため、「まっかなりんにそだつから」を後にすることで、「待っていて」の理由が強調される。

倒置法の効果を指摘してから、具体的な詩の言葉を書きます。引用にはカギカッコをつけます。

解答・解説

教科書 P58 「和語・漢語・外来語」は、和語と漢語の意味の違いを考えたり、外来語を探したりする学習です。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の言葉は、の中のどれにあたりますか。それぞれ記号を書きましょう。

① 花見・・・

ア

② 人間・・・

イ

③ ピアノ・・・

ウ

④ 初心・・・

イ

⑤ ワンピース：

ウ

⑥ 歌声・・・

ア

ア 和語 イ 漢語 ウ 外来語

② 次の文章の――線の言葉を、〈例〉にならって、後の「
文を書き直しましょう。」

〈例〉 昼休みに、はさみをつかった。 【漢語】 ↓ 昼休

「昼食」は漢語です。
たがいの語感を感じ取り、
伝えたい内容によって使い分けることができます。

を使用した。

家の周囲で見つけたひまわりのイラストをかい

ナを注文した。 【和語】

家の周りで見つけたひまわりの絵を
かいたあと、昼飯をたのんだ。

トした試合に負けてしまったばく

二時に開始した試合に敗北してしまっ
たばくは、友人に理由を話し始めた。

わけを話し始めた。 【漢語】

教室を見回してみましよう。教室の中にある「和語・漢語・外来語」を見付けて、文
を作りましよう。

ここにあげているのは、
正解の一例です。
教室にあるものを見付けて、
文が書けていれば正
解です。

【例】 後ろの席の友達に紙をわたす。

【例】 先生が教科書を音読した。

【例】 黒板にチョークでランドセルのイラストを描いた。

和語

漢語

外来語